

# 第59回秋季大会のお知らせ

2018年8月5日

首記の大会を下記の要領にて開催致します。

**本大会は県大会の推薦基準大会です。**

記

1. 日時 : シングルス 9/9(日)・9/23(日)  
ダブルス 9/16(日)・9/23(日)  
予備日 9/30(日)・10/7(日)
2. 場所 : 9/9 第一号公園オムニコート5面(4～8)  
9/16 第一号公園オムニコート5面(4～8)  
9/23 田代運動公園ハードコート4面  
9/30(予) 第一号公園オムニコート5面(4～8)  
10/7(予) 田代運動公園ハードコート4面  
※進行状況、天候等で、場所及び時間は変更になる可能性があります。
3. 種目・資格 : 愛川町テニス協会加盟者及び下記資格  
選抜男子シングルス/第58回春季大会一般Aベスト16以上  
及び、一般B優勝者/壮年AB各優勝・準優勝の方  
各団体推薦者(各チーム2名・シードなしの団体は3名)  
協会抽選枠の追加  
女子シングルス/フリー  
男子ダブルス/フリー  
女子ダブルス/フリー
4. レフリー : コートレフリー/ 綱島 洋子、アシスタント / 大会運営役員  
(コートレフリーは常時在中ではありません)
5. 試合球 : ダンロップセントジェームス
6. 参加費 : シングルス 1,500円/人 ダブルス 2,000円/組  
エントリー費は団体毎に一括してドロー会議に持参願います。  
ドロー会議時に未払いの団体は大会開始当日に大会本部  
(第一号公園)にてお支払いください。
7. 試合方法 : トーナメント方式。8ゲームスプロセツ  
(8-8 以降は7ポイントタイブレーク)  
審判はセルフジャッジを原則とします  
※エントリー数等により6ゲームに変更する可能性があります。
8. 幹事団体 : 主)IWAI、副)大久保歯車工業
9. 申込締切日 : 2017年8月20日(月)  
申込先 : IWAI 森 輝樹  
E-mail:\*\*\*\*\*
10. ドロー会議 : 2017年8月23日(木)18:00～ 第一公園 会議室  
各団体の代表者は出来る限りご出席願います。
11. 注意事項 : 1) エントリーは試合開始時刻の前迄に行ない、試合開始時刻にはコートに入  
れる状態にして下さい。  
2) 試合当日雨の場合、各団体代表者は9:00までに試合会場に集合し、  
試合の有無を確認してください。  
3) 試合前のサービス練習は4本とする。  
4) 第1ゲーム終了後の休憩は取れませんので、ご注意願います。  
5) 試合中の怪我等の責任については、当協会では一切責任を負いません  
6) 本大会はJTAテニスルールブックに準ずる。\*添付の「ルールブック2018変更  
点」を参照願います。

12. 男子シングルス: 1) 第59回春季大会 一般Aベスト16以上の方

(シードは上位8名まで、繰上有り)

- ・愛川TC:井上 智太No.2、小林 英生B16、茅 健吾B16、小林 哲也B16、
- ・旭クラブ:井筒 貴之B8、高原 祐輔B16、大塚 貴則B16
- ・IWAI:渡邊 淳一B4、石澤 典大B8、水谷 猛B16、
- ・ニチベイ:鈴木 照晃No.1、小川 楓成B4、鈴木 元B8、西村 優希B8  
久野 浩一郎B16

2) 第58回春季大会 一般B優勝/壮年A・B優勝及び準優勝の方

- ・愛川TC:佐藤 光成No.1(壮年A)
- ・ニチベイ:長部 明生No.2(壮年A)
- ・IWAI:安元 公彦No.2(壮年B)、石垣 高一郎(一般B)
- ・キャメル:奥脇 章好No.1(壮年B)

以上

# ルールブック 2018 変更点

## セルフジャッジの方法 (ルールブックP.60～62)

- (2) ネットより自分側のコートについて判定とコールをする。ボールがラインにタッチした時、**ボールとラインの間に空間が見えなかった時**、あるいは**ボールを見失って判定できなかった時は「グッド」**である。
- (3) 判定とコールは、相手にはっきりと分かる声とハンドシグナルを使って、**ボールの着地後速やか**に行う。
- (14) 各判定とコールをする権利者について
- a 「フォールト」「アウト」「グッド」は**ネットから自分側のプレーヤー・チームのいずれか**
  - b 「ネット」「スルー」「タッチ」「ノットアップ」「ファウルショット」は**両プレーヤー・チーム**
  - c 「フットフォールト」は**コート内**にいる**レフェリー(アシスタントレフェリー)**、**ロービングアンパイア**のいずれかが行える。
- (15) オーバールール  
「イン」「アウト」のオーバールールは巡回している**レフェリー(アシスタントレフェリー)**、**ロービングアンパイア**のいずれかが行える。
- (16) 妨害によるレットのコール
- a **コート外からの妨害**による「レット」のコールは**両プレーヤー・チームができる**。
  - b **対戦相手からの無意識の妨害**(落し物 1 回目を含む)は**妨害を受けたプレーヤー・チームのみ「レット」をコールできる**。2 回目以降は故意に妨害したとして**失点**する。

- c 対戦相手から故意の妨害「ヒンダランス」は、妨害を受けたプレーヤー・チームからの申し出により**レフェリー(アシスタントレフェリー)、ロービングアンパイアが判断をする**。ただし妨害を認知しながら意識的にプレーを続行した場合は妨害と見なされない。

(17) 誤ったコールを直ちに訂正した場合

インだったボールを誤って「アウト」とコール(ミスジャッジ)したが直ちに訂正(コレクション)した場合は、**1 回目は故意ではない妨害としてポイントレット**にする。ただし、ミスジャッジの前に打たれたボールが明らかなウイニングショットまたはエースだった場合は、ミスジャッジをしたプレーヤー・チームの失点となる。そして、**2 回目以降は故意に妨害したとして失点**する。

愛川テニス協会